



シルバー人材センターシンボルマーク

このマークは、全国のシルバー人材センターで働く高齢者が広く連携し、共に働き、共に助け合っていくことをめざして作成したものです。

デザインは、シルバー（Silver）の「S」とセンター（Center）の「C」で飛翔する鳥と、動き出す人の姿を表現しています。

シルバー安曇野

第43号

平成23年8月1日

発行

公益社団法人

安曇野シルバー人材センター

住所

安曇野市豊科5126-1

TEL 0263-72-5800

FAX 0263-73-6484



たてがわ
蓼川の水車

理事長挨拶

理事長 横山 幸久



3月11日に発生した東日本大震災の犠牲になられた多くの方々のご冥福と被災された方々、今なお影響を受けている方々に心からお見舞い申し上げます。

この4月1日から、新法に基づき「公益社団法人」として再発足いたしました。公共性が重視され運営面では、理事会の機能と責任の強化、事業活動や会計処理、情報公開などこれまで以上に透明性が求められることになりました。

22年度は、「安全は全てに優先する」「怪我をしない・させない」を合言葉に取り組みましたが、事故は10件発生しました。そのほとんどが注意すれば防げる事故でした。みんなで安全就業に心がけていただくようお願いいたします。

今年度は、事業計画に基づき定款の定めによる臨時的・短期的かつ軽易な就業の徹底を図り、事業収入の確保に努めます。また、安全適正就業については『重篤事故の防止』を重点目標とし、取り組んで参ります。

さて、当センターは平成4年高齢者の福祉対策の一助として「自主・自立・共働・共助」のもとに設立され、安曇野市の発足に伴い、平成18年度から現体制で運営しております。時来会員・役職員の日頃のご努力と、行政をはじめ地域の皆様のご理解とご支援をいただき、事業実績は県下21センターの中で、近年は4位にランク付けされております。

今年度は設立20周年を迎えます。会員の皆様のご支援とご協力を得て、更に信頼されるシルバー人材センターに育ち、安曇野市の発展と活性化に寄与して参ります。

最後になりましたが、会員皆様の一層のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

平成23年度定時総会開催

去る5月24日「豊科ふれあいホール」に於いて、出席者109人、委任状628人、計737人のもと開催されました。

開会前に、この度の東日本大震災で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りして、全員で黙祷を捧げました。

開会のことばに続いて、22年度に当シルバーとして制定した「安曇野シルバー人材センター憲章」を、古幡菊子理事の先唱の下、全員で唱和をしました。

次に表彰が行われ、会員表彰13



名。職員表彰2名の方が受賞されました。

続いて議長に明科地区の小林直丈会員が選出され議事に入りました。公益社団法人になって初めての総会であり、今まで総会での承認事項でありました事業計画と予算は、理事会の承認事項となり総会へは報告事項に変わりました。議案第1号 平成22年度事業報告、議案第2号 平成22年度収支決算報告、議案第3号 理事2名の選任についての以上3議案を、全て原案どおり議決されました。22年度の契約額は5億9、100万円で前年度を8%上回りました。新たな事業として、市の発注した緊急雇用創出事業(道路維持管理)で3地区(豊科・穂高・三郷)を、一般競争入札により請け負うことができました。シルバー人材センター事業は22年度も国の事業仕分けの対象となりまして、補助金で前年度より430万円の減額となっております。



平成23年度 事業実施計画

1 新公益法人移行事業

4月1日に設立登記され、今後は公益社団法人としての最初の事業年度の確実な運営に努めて参ります。

2 安全・適正就業推進事業

会員の「安全・適正就業」の徹底を目指し、事故の撲滅を図るため、次の事業に取り組みます。(1)安全・適正就業の推進(重点目標の設定) 事故防止対策として配布済

(2)安全委員会の開催

(3)安全・適正就業パトロールの実施

(4)各種安全講習会の実施

(5)安全・適正就業推進大会への参加

(6)事故状況の把握・分析の実施

3 普及啓発事業

シルバー事業の市民への理解と認識を高め、会員拡大と就業分野の開拓を図るため広報宣伝等、普及啓発を行います。

(1)会報「シルバー安曇野」の発行

(2)20周年記念行事としてボラン

ティア活動の実施

(3)啓発用チラシの配布

4 就業開拓等事業

5 交流研修事業

各種研究会に参加し、センター職員との資質の向上を図ります。(1)各種研修会への参加(役員・職員 移行後の手続き、組織運営、 経理事務等研修に参加

(2)移行後の手続き、組織運営、 経理事務等研修に参加

6 調査研究事業

シルバー事業の現状と課題を把握・分析し、今後の事業推進に資するため、調査研究、検討を行います。

7 20周年記念事業について

設立20周年記念事業に取り組み

ます。

8 シニアワークプログラム事業

長野県シルバー人材センター連

合会と連絡調整し、今年度は警備

講習事業を計画しています。

9 シニア就業支援プログラム事業

長野県シルバー人材センター連

合会と連絡調整し、事業の円滑な

推進を図ります。

10 緊急雇用創出事業

22年度は一般競争入札により3地区「5事業」実施しました。事業の最終年度であり、今年度も参加します。

表彰者一覧

Table with columns for member name, district, and position. Includes names like 高木八十吾, 堀金邦子, etc.

横山理事長が 県の理事に選任される

去る6月3日、県シルバー人材センター連合会の本年度定時総会が長野市で開催されました。当センターの横山幸久理事長が県の理事に選任されました。

総会に出席して

豊科地区 藤田 孝



藤田 孝

5月24日、公益法人に移行した平成23年度定時総会に出席した。

開会時、昨年制定された「シルバー憲章」を全員の唱和によって行う。

理事長あいさつ後、会員、職員15名の表彰が行われ、永年のご苦労に感謝する。

来賓祝辞に続き、議長を選出、議事が進められ、資料に基づき議案1、2号と監査報告を承認、3号議案は理事の選出で、赤澤、等々力両氏が選任された。

平成23年度事業計画と収支予算は、今回から報告事項となり、事業計画10項目、会計も公益法人の基準により詳細に報告された。それぞれの議案について、特に質疑も無く満場一致で今総会を終えた。

今年4月1日設立の公益法人総会、少しとまどいもあったが、東日本大震災への義援金66万余円を

新役員の紹介

小松専務理事、小川理事の辞職に伴い、赤澤、等々力(安曇野市高齢者介護課長) 両名が理事に選任されました。



理事 等々力 素己



専務理事事務局長 赤澤 喜夫

Table titled '平成22年度事業実績' showing financial and operational data for 2021, 2022, and year-over-year comparisons.

暖かい連帯の気持ちで送ったこと、430万円予算削減の中にあっても、安曇野シルバーに結集する仲間が「安全は全てに優先する」を掲げて事故の根絶と、シルバー憲章の精神である、自主・自立・共働・共助を会員一人一人が確認して、法人としての社会的信用、信頼を作り上げていくことを自覚した総会であった。

SP「警備業務・救急法講習」受講生募集のお知らせ

警備業務の基礎的な知識と技能を習得して、より有利な条件での雇用・就業に繋がります。受講希望の方は、シルバー人材センターかハローワークへお問い合わせ、お申し込みください。

○期間 9月1日～15日

○対象者 55歳以上で雇用・就業を希望する方

○定員 30人(応募者多数の場合抽選)

○受講料 無料

○会場 安曇野シルバー人材センター/豊科ふれあいホール

○申込期間 7月25日～8月18日



センターの出来事

平成23年	1月1日	会報「シルバ－安曇野」第42号発行	3月17日	新入会員説明会・職員会
	1月4日	仕事始め	3月18日	県シ連第2回通常総会
	1月5日	安曇野市新年祝賀会	3月24日	総務部会・理事会
	1月7日	年始挨拶回り	3月31日	終業式・辞令交付式
	1月17日	県シ連事務局長会議	4月1日	平成23年度辞令交付・始業式
	1月20日	三郷地区役員会	4月4日	挨拶回り
	1月25日	新入会員説明会・職員会	4月7日	理事会
	1月26日	庁務就業会員打合せ会	4月13日	SSPニーズ就業開拓員研修
	1月27日	理事会	4月20日	平成22年度事業監査
	2月8日	刃物研ぎ打合せ会	4月21日	新入会員説明会・職員会
	2月10日	明科地区懇談会	4月28日	理事会・安全委員会
	2月14日	県シ連SSP地域二一	5月13日	中シ協事務局長会議
	2月15日	ズ開拓員研修会	5月19日	新入会員説明会・職員会
	2月15日	豊科地区懇談会	5月24日	平成23年度定時総会
	2月15日	三郷地区懇談会	6月3日	県シ連定時総会
	2月17日	一般廃棄物実務責任者講習会	6月8日	中シ協総会
	2月24日	新入会員説明会・職員会	6月13日	調査広報部会
	2月25日	総務部会・理事会	6月15日	新公益法人に係わる経理研修会
	2月26日	穂高地区懇談会	6月16日	新入会員説明会・職員会
	3月2日	堀金地区懇談会	6月20日	ぬくもりセンター防災訓練
	3月7日	安全委員会	6月21日	全シ協定期総会
	3月15日	県シ連事務局長会議	6月24日	県シ連事務局長会議・研修会
		中信シ協監査会、引き継ぎ	6月27日	社会保険・労働保険事務説明会
				SP事前検討会

安全委員会だより

昨年、太陽がこれでもかこれでもかと降り注いでいます。皆さま暑い中、お仕事大変ご苦労様です。

昨年は4月～6月までに当安曇野シルバ－は傷害4件・賠償1件の事故が発生しましたが、今年はおかげさまで6月末までは傷害事故の1件に留まっています。

しかし、これからが本番です！剪定、草刈り、草取りの受注が集中し、しかも暑さも本番です！昨年、草刈り事故が集中したのも7月以降でした。暑さで集中力もとぎれ、思考力も低下します。

- ①就業前にはお互いの体調確認をしましょう！
- ②風通しのよい服装、帽子等作業服を工夫しましょう！
- ③水分、塩分、糖分等考慮し、まわりの仲間へ声を掛け合い休憩を取りましょう！
- ④体調管理には充分注意され、あまり就業する気分にならない時は、危険信号と捉え、ご自分の

熱中症について

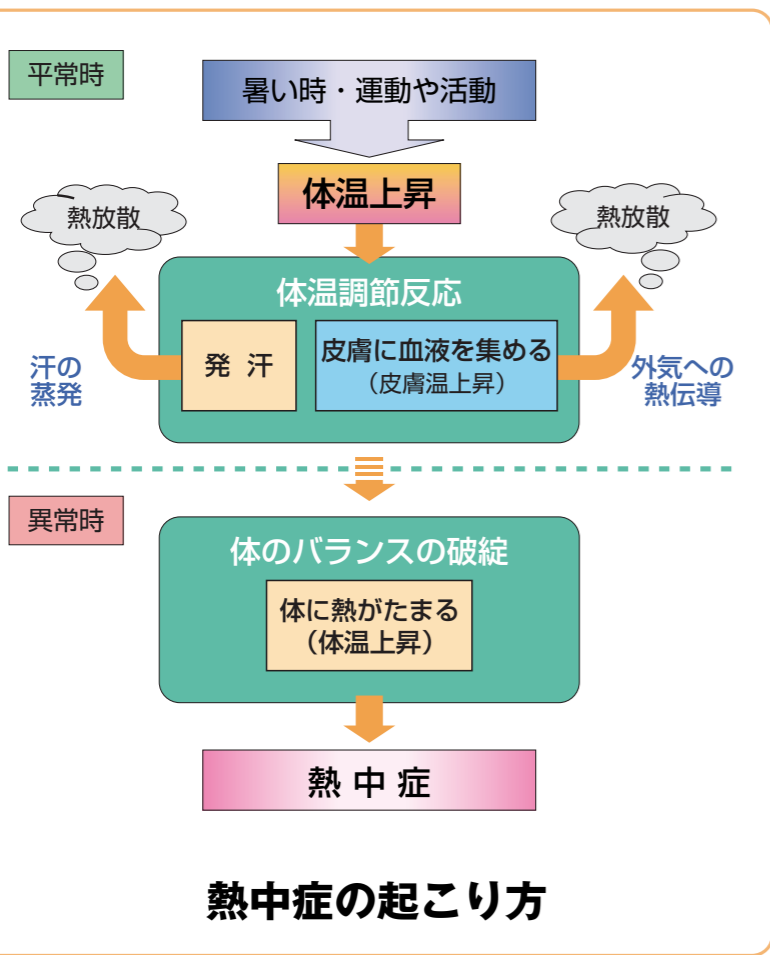
ため、仲間のために休む勇気を持ちましょう！
そして、無理をせず安全就業をお願いします！

熱中症を引き起こす条件

- <環境>
 - ・ 気温が高い
 - ・ 湿度が高い
 - ・ 風が弱い
 - ・ 日差しが強い
- <からだ>
 - ・ 激しい労働や運動によって体内に著しい熱が産生される
 - ・ 暑い環境に体が充分に対応できていない

熱中症を引き起こす可能性あり

熱中症の起こり方



職員の動き

- 配分金の振込日
- 7月分は8月19日(金)
- 8月分は9月20日(火)
- 9月分は10月20日(木)
- 10月分は11月18日(金)
- 11月分は12月20日(火)

退職

- 平成23年3月31日付 事務局長 小松 善嗣
- 平成23年3月31日付 穂高地区業務担当 秋山 友孝

異動

平成23年4月1日付 穂高地区長 赤沼ちよみ

業務担当から 穂高地区長を担 当することになりました。お世話になります。よろしくお願いします。

新任

平成23年4月1日付 豊科地区長 飯沼 常雄



4月1日より 豊科地区長としてお世話になっております飯沼と申します。

早いもので3カ月が過ぎ、ようやく仕事にもなれ忙しい中にも充実した毎日を送っております。会員の皆様と直接お話をすれば良いわけですが、なかなかそうもいきません。ご容赦いただきたいと思います。また、全会員が就業できる様努力してまいりますのでよろしく願います。

シルバ－人材センターの果たす役割は、高齢者の福祉の増進、勤労意欲のある方への就労支援、地域社会への貢献など社会参加と生きがいづくりであります。この目標にむかって、微力ではありますが精一杯頑張りますのでご支援、ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。

4月1日より、「地区業務担当」から「地区長」に、職名が変更になりました。

どのような人がなりやすいか

- ・ 脱水状態にある人
- ・ 高齢者
- ・ 肥満の人
- ・ 過度の衣服を着ている人
- ・ 普段から運動をしていない人
- ・ 暑さに慣れていない人
- ・ 病気の人、体調の悪い人



刺される前に！

剪定、草刈り、草取り作業等、作業前には長めの棒で蜂、蛇等がないかを確認しましょう。防虫スプレー、塗り薬が事務所にありますのでご利用ください。お持ちでない作業班の班長さんは、ご連絡ください。

刺されたら！

蜂に刺されたら、すぐ医者へ行っていただき、処置が済んだら事務所へ連絡をお願いします。

シルバー会員になって

シルバーの会員になって感じた事

豊科地区会員 水谷 洋子

菊

作りと米作りの専業農家でしたが、平成20年に夫を病気で失い、田を全部人に預け非農家となりました。平成2年から母の介護が始まり、父の介護と重なり農業をしながら20年間両親の介護をしてきました。

昨年父が亡くなったので4月よりシルバーの会員になりました。初仕事は母より少し歳の若い一人暮らしのお宅の草取り、タンスや押入の衣類の整理でした。母を思い出す人柄にホッと楽しく働かせてもらいました。「きれいになった」と喜ばれうれしく思いました。

田

植えの手番、アパート空き家の掃除、コンバインの手番、畑の手入れ、また会社員としても働きました。どこへ行っても人に恵まれ楽しく働かせてもらい、また喜んでもらい一生懸命やっていた甲斐があったと思いました。シルバーの良き上司に恵まれ、仲間にも恵まれ世間が広くなり人の

えにしを感じます。

これからも健康に気をつけ安全に心がけ、安曇野のシルバー会員として恥じないよう、しっかりと勤めたいと思います。

震災の夏

明科地区会員 眞田 博史

去

年の夏は記録的な猛暑でし、病院に運ばれる人が続出。多くの高齢者の方々が亡くなった。

私は一昨年の11月、シルバー人材センターに登録させていただいた。初めての仕事は道路脇の草刈り。去年の猛暑の夏です。用心のため、薄手の作業着、通気性の良い帽子、そして一番大切な水。用意万端整えて仕事に臨みました。当日は快晴、朝から気温はぐんぐん上昇。2時間くらいはがんばりましたがダウン。車の中で横になっていたいたら、センターから赤澤さん、増田さん、藤原さんが駆けつけて下さり、病院で手当てを受けて下さり、病院で手当てを受けて下さり、点滴を受け、大事に至らず回復することができたのは、会員の安全を第一にと考えておられるセンター職員の方々のおかげと感謝しています。

大

震災で電力不足が懸念され、節電で冷房も思うように使えません。無理せず、事故の無いよう、今年の暑い夏を元気で乗り切りたいと考えております。

東日本大震災への義援金のお礼

3月11日に発生した東日本大震災は、未曾有の災害で尊い命が奪われ、いまだ避難生活を余儀なくされている方が数多くいらっしゃいます。

全国シルバー人材センター連絡協議会の義援金呼びかけに応じ、安曇野シルバーでも義援金を募ったところ、345人の会員、役員から564,607円が寄せられました。当安曇野シルバーからも義援金の10万円を加えて送りました。ご協力大変ありがとうございました。

独自事業 門松・松飾り

製作・販売



門松(1対)



松飾り

当シルバーでは、冬場仕事の多い時期に門松・松飾りの製作、販

売をしています。会員の皆さまも是非一度シルバーの門松・松飾りを飾って新年をお迎えください。ご注文は12月に入れば受け付けを始めます。よろしくお願ひします。

特大門松 1個 15,000円 (高さ約1.7メートル)

普通門松 1個 10,000円 (高さ約1.3メートル)

松飾り 1個 2,500円 (高さ約50センチ)

編集後記

3・11東日本大震災に際し、当センターより義援金の募集に対し会員の皆さまより多大のご協力をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。

あれから100日余り、腰を抜かしている間もなく、今度は信州松本にもいまだ経験したことのない大地震が発生しました。2012年に大震災発生を予言した人がいるそうですが、1年早の中したとの噂があります。『備えあれば憂いなし』備えても備えきれないものもあります。昨年、県下シルバーで事故等が多発しました。夏場の健康管理は特に水分補給など十分に注意して、楽しく働き続けたいものです。

古幡 菊子
岩谷 昇
中野 哲也